

日本はお金持ちの国なのに、
日本人がお金の話にうといのはなぜだろう。

経済大国、日本。

さまざまな技術分野で世界トップレベルを誇り、

国民の教育水準も、そして所得額も高い国。

お金を大切じゃないと考えている日本人は

おそらく少ないはず。

にもかかわらず、お金の知識についてはどうも心もとない。

自分の貯金が社会でどう巡っているのか。

保険や投資や資産運用のこと。

皆さんはそんな身近なお金の話について、

どこまで知識をお持ちでしょうか。

お金の話はタブー、とする空気が、

どうもこの国の社会の中にあるような気もするのです。

人生を長期的に眺めたとき、

例えば自分の将来の夢を実現するために、

お金は大切なものではありませんか。

皆さんにもっとお金のことをきちんとまじめに考えてほしい。

そんな思いから、私たちはこの新聞紙面上で週一回

「マネックスお金のゼミナール」を開講することにしました。

一年かけてじっくりと、読めば着実にお金についての理解が深まる、

そんな講座にしていきたいと考えています。

この講座を通して、皆さんの人生をより豊かにできたら、と思います。

そして、あなたがお金にもっと向き合って

もっと積極的に自分の資産を運用するようになると、

それだけ日本の経済は元気になっていくのです。

一人ひとりがお金のこともっと詳しくなれば、

日本の経済はもっと強くなると思う。

マネックス
お金のゼミナール

来週10月1日、この新聞紙上でいよいよ開講です。